

健康づくり 料理教室 2018

7月12日 山の学校調理実習(体験)室において、福山地区老人会主催の健康づくり料理教室が、昨年同様、真庭市より JA 厚生連の松下真子先生を講師としてお招きしておこなわれました。今回の料理教室は、「免疫力向上をめざす」を目標にあげ、主食にアジとミョウガの混ぜご飯、主菜に鶏むね肉のラビゴットソースかけ、副菜に新じゃがいもとズッキーニのきんぴら、汁物にレタスとトマトの卵スープ、そして、手作りおやつとして牛乳もちを作り、とても上手に出来上がり、美味しく頂きました。

(1人前 793kcal、塩分 2.2g)



災害時の助け合い(万善)

この度の西日本豪雨災害により被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。被災地でのボランティア活動、福山からも行かれた方々がおられ、感服しております。ここ福山でも独居の方宅の裏山が崩れ、直ぐ民生委員の方へ連絡、そこから区長、地区の委員、消防へと状況が伝えられ、15名程の方が集まり復旧作業にあたられました。これで災害が起きても安心とまでは言えませんが、この様な助け合いの出来る福山は、誇りであり、心強い地域です。



わら草履 & ピザ 作り体験

3月に続き、地域文化伝承事業として“わらぞうり”作りが7月27日、前回参加出来なかった地域の子供達と親を中心に、ボランティアの皆さんも前回以上の参加で行われました。前回参加して経験したボランティアの方は、教える側になって、“わら”で縄を縛う(なう)ところから始め、縄が出来れば、別の“わら”で編み込です。子どもの横で、親子で一緒に編み込んでいました。稲作、“わら”に関する日本の伝統文化を次の世代へ伝え続ける為には、この様な機会を持ち続ける事が重要だと感じました。

わら草履作りの後は、ピザ作り体験生地を伸ばすところから始め、思い思いのトッピングをして、焼けたピザを、本当に美味しいと食べていました



旭竜スポーツ少年団剣道部合宿

毎年山の学校で合宿して下さる旭竜 SP 少年団剣道部の皆さん。夕食のバーベキューでは、ピザ窯も活躍、生地もソースもお手製のピザを焼かれました。その数 20 枚。そのピザの味も、ピザ窯もバーベキューハウスも大変好評でした。



クラス別で行なわれる合宿杯は、40 回に迫る歴史ある大会(試合)です

JA 女性部の皆さん



ピザも好評でした

土居小学校 6 年生 PTA 活動



かき氷とカレーライスでお腹いっぱい

姫路・加古川からも



山の学校 ランチ

(数量) 限定定食

6日	チキン南蛮定食
13日	豚生姜焼き定食
20日	ちらし寿司定食
27日	おろし豚かつ定食

定番のうどん、牛丼、カレーライスの各メニューは、変わらず毎週提供いたします。

お知らせ・9月の定食(予定)メニュー

予約：受付数に限りはありますが、当日 10 時までに連絡いただければ、希望の品をとり置きしておきます。

送迎サービス：車の運転ができない等で山の学校まで来て頂く事が難しい方へ、送迎を致します。ご希望の方は、毎週月曜日までに“山の学校(75-7126)”まで連絡下さい。

7月開催会議より

自治振興協議会 委員会 (7月21日)

会長より今年度の行政懇談会福山地区の開催日が10月11日(木)となった事等の報告の後、夏祭りの詳細なスケジュール、役割等について協議(決定)されました。

社会福祉協議会 福社会議 (7月28日)

今回の福社会議では、「美作市地域福祉計画」の策定の為の調査・分析として、地区社協の福社会議で行う地域生活課題の掘り起しを、市社協の方々と交え行いました。市内 31 地区社協の中で最初の試みでした。「若者・中年の引きこもり」「老々介護・認認介護・認知症」「生きがいづくり」「災害時の助け合い」「担い手不足・地域の 10 年後」の 5 つのテーマについてグループワークで課題抽出を行い、どのグループも活発な意見が出され、参考となる現状・課題を市社協へ渡す事ができました。



福社会議
グループワークの様子

編集者：ふくやま いいとこ発信隊(福山地区 地域おこし協力隊 中野祐一)
連絡先：0868-75-7126 (さくとう山の学校 取次) Email: gs.fukuyama@gmail.com
「楽行かわら版」について何かご意見・ご感想、また掲載したいお知らせ、記事等ございましたら、上記連絡先までお願いいたします。